



〒975-0031  
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
TEL:(0244)26-1315  
FAX(0244)26-1318  
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

## 移動図書館「あづま号」(飯舘村：5/21)

までいの里のこども園 いいたて希望の里学園

### ◇お気に入りの本との出会いで笑顔(までいの里のこども園)◇

飯舘村のまでいの里こども園は、令和6年度子供の読書活動優秀実践校として、文部科学大臣表彰を受けております。令和3年度から飯舘村教育委員会の重点施策に「絵本に親しむ」ことが掲げられたことを受け、園は読書活動に、一段と力を入れてきました。

本日のあづま号の訪問では、前半に県立図書館の職員の方による読み聞かせを行いました。園児の皆さんは誰もが真剣な眼差しで聞き入っていました。



階段に座ってさっそく読書をしていました

読み聞かせが終わると、次は本の貸し出しです。クラスごとにきちんと挨拶をしてから、それぞれがお気に入りの本を選んでいました。園児の皆さんは、乗り物関係や生き物関係、キャラクター関係の本が好きなようです。本の登録作業が終わると、さっそく座り込んで、友達と本を見せ合ったり、先生に読んでもらったりしていました。

新しい本との出会いは、園児の皆さんを笑顔にしてくれます。さらに今回は、バス内の児童書が充実していたので、バスに乗り込んでの本探しが楽しかったようでした。子どもたちにとってあづま号は、夢の乗り物だったのかもしれない。



バスの中にもたくさん絵本がありました

### ◇好きなことを本から学ぼう(いいたて希望の里学園)◇

午後は、いいたて希望の里学園での本の貸し出しでした。1年生から9年生まで幅広い年代の児童、生徒が共に学んでいる義務教育学校なので、それぞれの年代によって興味のある本に傾向があることが分かりました。

1, 2年生の皆さんは、絵本や折り紙の折り方などの本を手取る子どもたちが多く見られました。自分で読み切れそうな本をきちんと選ぶこともできるようになっていました。

3, 4年生になると怖い本やおしゃれの本、恋愛ものに興味が出てくるようでした。あづま号が県内各地を訪問しても怖い本、恋愛ものは大人気で、すぐ借りられてしまうそうです。

5, 6年生になると今回はプログラミングの本を探している子がたくさん見られました。学校の授業で学んだり、タブレット端末を使ったりしているうちに自然と興味湧いているそうです。

後期課程では、多くの生徒が小説を手取っていました。中には新書本を選んでいる子もいました。社会や科学といった分野にも興味があるようで、学ぶことに前向きな子どもたちがたくさんいるという印象を受けました。



校舎前のあづま号

### ◇今回の訪問から◇

令和7年3月策定の第五次福島県子ども読書活動推進計画のスローガンは、「ふくしまの未来をひらく読書の力」～ふくしまの全ての子どもに読書の力を～となっています。また、基本方針には「読書に親しむ」「読書の環境整備」「読書活動への理解」と示されています。今回訪問させていただいた飯舘村では、園児から、児童・生徒に至るまで発達段階や多様性に応じ、校種間も含めた切れ目のない取組を推進している様子が見られました。これからも県の読書活動をリードして欲しいと思います。

